YAWARAGI NEWS
和
やわらぎ

発行所
株式会社斎藤工務店
TEL 0236 (81) 7558
FAX 0236 (81) 7559
発行責任者
斎藤恵美子

これからの住まい考
提案「FPの家」

これまで、日本在来の家づくりは、"夏を旨とすべし"が常識でした。つまり、気温が高く湿気の多い夏を過ごすために、風通しのいい開放的な住まいが良しとされてきました。しかし、それは、家族の健康や暮らしがいつも自然まかせ、熱エネルギーのロスの大きい非効率的な住まいでもありました。

これからの家づくりに求められているのは、健康への配慮、省エネルギー、省資源への視点です。それはまた、開放型から密閉型構造への、百八十度発想の転換なのです。正しく施工された高断熱高気密の家は、ちょうど魔法ビンで暮らしをすっぽりと包みこむようなもの。冷暖房効率もよく、換気システムの働きによって夏は涼しく、冬は暖かく、一年中どの部屋にいてもクリーンでさわやかな空気が流れています。

人にやさしく、地球にやさしい、高断熱、高気密の家。標準仕様のままで省エネルギー住宅の新基準をクリアした私たちのFPの家は、まさにそういう家なのです。

社長　斉藤和明

我社の自慢施工　お客様ら

我が家は快適

山形市陣場新田
小松正一

昭和四十九年のオイルショック時に、新築した家屋が、下水道工事の影響を受けて？、改築をやむなきに至り、斎藤工務店さんに相談したところ新築した方が将来的にもよいとのこと、そして在来工法より一歩進んだ「高断熱、高気密をもち人の健康に大きく影響し快適な生活が約束される」FP工法で、と、おすすめを受け、建築をお願いしたのです。

以後、勤めの関係で、東根市に住まい、時折進み具合をみてきたものの全く工務店さんにお任せいたし、八月下旬に上棟式を終え十一月下旬に完成、待望の我が家に入ることができました。これもひとえに、工務店の関係者の皆様のお陰であり、厚く御礼申し上げます。

FP工法の我が家の生活は「寒さ、騒音が全く感ぜず、火気取扱いに心配がなく、孫達が自由奔放な生々とした雰囲気にあることです」家屋が一定の温度を保ち、寒暖の差が全くない、毎日がホテルの客室に似た優雅な生活？に、風邪に弱い私にとって、風邪もひかずにこの冬を過しておりこれが健康の基、あるいは人生の糧となって、身心ともに健全、仕事に全力を傾注できているのではないかとも感じています。

快適な住まいのFP工法が、ますます普及し、全ての人々の生活を援助されますよう、お祈りいたします。

斉藤工務店の皆様、本当にありがとうございました。

ところで最近よく耳にする
FPって、どういう意味ですか。

FPとは、フレーム&パネル(Frame & Panel)の略。
日本の風土にながく育まれてきた木造在来工法に、
独自のウレタン断熱パネルを組み合わせたのが、
FP工法です。FPの家は、高断熱、高気密、
防水・防湿性、遮音性、耐久性にすぐれ、
それぞれの相剰効果で、
快適な暮らしを
オーナーの方に
お届けしています。

住まいの新世紀。
FPの家

県単独土地改良事業
（陣場新田地内）

農業集落道三号線工事
（東志戸田地内）

新築・増改築展'94
HOW'sフェア
ごあんない
日時：平成6年 5月14日(土)(午前10時～午後6時)
5月15日(日)(午前9時～午後5時)
会場：山形厚生年金休暇センター
山形市蔵王飯田637 ☎0236(32)6211(代表)
主催：松下電工代理店会
協賛：松下電工株式会社
：松下電器産業株式会社

仕事 表具より内装が主！

早坂内装表具店　早坂文蔵

(株)斎藤工務店にお世話様になって早くも二十五・六年になります。振り返ってみれば、師匠から独立して寒河江市内に住み、内装表具職人として商売を始めましたが、なかなか仕事もなく右も左もわからない時、今は亡き会長さんに出合い、事の外お世話になりました。

私は表具師で掛軸、額屏風と日本古来の仕事でした。我々日本の住宅には和室があって、ほとんどの建家には床の間があり、掛軸が掛けられています。季節や催しによって掛替えたりし、色々と楽しみながら見る掛軸は風情があり、これが伝統の美だとつくづく思います。

最近の住宅は、洋風化が進み、壁、天井はクロス、床はジュータン、フロアー、窓にはカーテン、ブラインドーと多様化になってきております。それにともない、私も今は内装業の仕事の方が忙がしくなっています。

洋風には洋風の良さがあり、明るく豪華にできるのが洋間です。

和風は昔からの伝統の良さを保つ和室があり、床の間には日本の文化があります。

日本古来の日本間、インテリを考えての洋間、どちらも素晴しいものだと思います。両方を取り入れて考えて造る日本の住宅、これが世界に誇れる日本の住宅だと思います。

我が社の看板男

建築係長　猪股喜永治

今回紹介する猪股さんは、大学生の娘さんを頭に次女・長男と両親の七人家族です。住まいは「かぶと虫のふる里」中山町金沢です。多忙な毎日ですが、時には山に登り写真を撮っては私たちに説明をしてくれます。

その説明は私たちを山の中に誘い込んでくれます。

几帳面で思いやりのある人ですので、皆さんよろしくお願いします。（奥山記）

研修旅行

山形市双月団地　西塔博様邸

山形市東青田二丁目　中井川茂敏様邸

山形市陣場新田　(有)松風屋精肉店様

山形市陣場新田　寺崎一夫様邸

山形市宮町二丁目　冨塚誠様邸

四月九日・十日、一泊二日の日程で社員と協力業者・(有)十五屋本店のご協力をいただき、和気あいあいの中実施をいたしました。

日光江戸村では昔を忍び、東武ワールドスクウェアでは実物1/25の世界の建物を、ウエスタン村では西部劇、飛び入り参加で笑いを振りまいて参りました。

天候にも恵まれ参加をいただいた協力業者・十五屋の皆様に感謝申し上げます。

編集後記

戦後最長の不況が続く中で、少しでも明るい話題を……と12号をお届けいたします。

皆様のご意見等お待ち申し上げます。